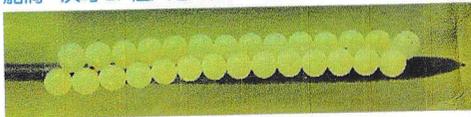


浜町から 風の便り 46 2022/8/1. 船橋市浜町 辻 秀幸

カメムシ半生記 (クサギカメムシ: 昆虫綱カメムシ目カメムシ科)

通り向うのお宅の「見越しの松」の松葉に、卵を見つけた。部屋に持ってきて置いといたら、本で見覚えのあるムシが現れた。何日か経ったところで クサギカメムシ と推定。この他にも、推定同種の大きさや模様の違う幼虫を写せたので、成虫までを並べてみた。飼育記録ではないので順番も推定。脇に添えた小さい写真は、実物大を示す。大体ですけど。(22号参照)

卵 2017/6/12.
船橋・浜町1. 個人宅の松。 直径1.5mmと推定



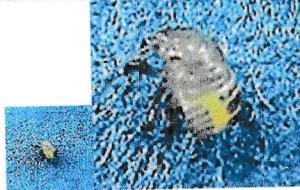
卵 6/14. 「メダマ」(殻を破る破砕器・カッター) が現れた。(巻末参照)



孵化 6/15.



体長2mmぐらい



下写真は5年後に見つけた赤ちゃん。キマダラカメムシ、クサギカメムシ両方にそっくりの資料が見つかる。資料に誤りがあるのかと疑心暗鬼。後に近くで、キマダラカメムシの3-4 齢幼虫を採取したので、こちらが正解か。



2022/6/16.
船橋・浜町1.
「浜町公園」。
体長約2mm



幼虫・生後8日目 6/23.

体長記録忘れ



幼虫・4mm (別種かなあ)

2022/5/30. 船橋・浜町1. 「浜町公園」



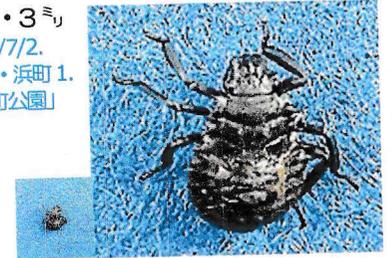
幼虫・5mm

2019/8/24.
船橋・浜町1.
駐車場。



孵化した幼虫に餌を調達出来ない、ので8日目に草むらに返した。以降それぞれ別個体。

幼虫・3mm
2017/7/2.
船橋・浜町1.
「浜町公園」



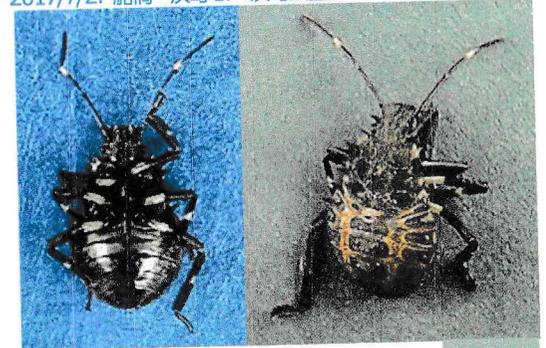
幼虫・4.5mm

2021/5/31, 6/3. 「浜町公園」



幼虫・6mm

2017/7/2. 船橋・浜町1. 「浜町公園」。



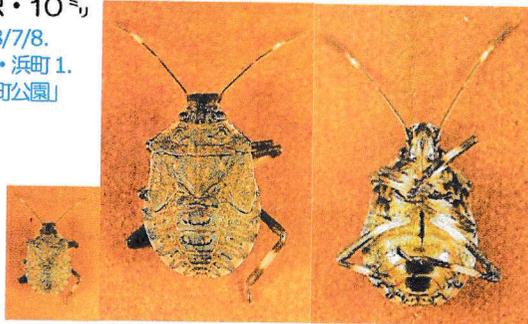
幼虫・7ニ
2018/6/9、10.
船橋・浜町1.
駐車場



幼虫・8ニ
2019/6/30.
船橋・浜町1.
駐車場



幼虫・10ニ
2018/7/8.
船橋・浜町1.
「浜町公園」



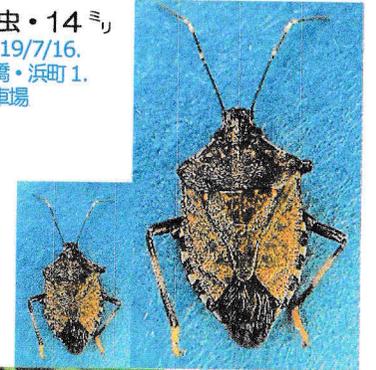
幼虫・11ニ
2018/6/30. 船橋・浜町1.
「浜町公園」



幼虫・12ニ 終齡?
2019/6/29.
船橋・浜町1. 駐車場



成虫・14ニ
2019/7/16.
船橋・浜町1.
駐車場



カメムシの幼虫は基本的に5齡。ほぼそのまの風体で大人になる。チョウ目のようにサナギの段階は無い。不完全変態。幼虫は「若虫」とか「仔虫」とか「ニンフ」とか呼ぶ。

交尾



2022/5/18. 船橋・浜町1. 「浜町公園」。



2017/8/3. 船橋・浜町1. 東の駐車場

本には、産卵が終わると死ぬ、とある。卵を守るものもいる、卵が成虫で越冬する、とも書いてある。

卵蓋破砕器 (らんがいはいさいき) (キマダラカメムシだろ)

卵の抜け殻に見られる卵蓋破砕器 (卵殻カッター。破砕器。カッター)。この名前を知った図鑑には、卵蓋破砕器そのものの説明はない。孵化が近づいた赤ちゃんの頭に現れて、缶切りのように使って殻を切り裂き、抜け出し、めでたく孵化ということになるらしい。卵蓋破砕器は殻に残る。

2022/6/16. 船橋・浜町1. 「浜町公園」。

